



Certified Information
Systems Security Professional
ISC2 Certification

事例研究

SBテクノロジー、CISSP資格 取得を通じて顧客に信頼さ れる体制を構築

SBテクノロジー株式会社(以下、SBT)は、ソフトバンクのグループ企業で、ICTサービスを提供しています。「情報革命で人々を幸せに〜技術の力で、未来をつくる〜」を経営理念として、世界の人々が最も必要とするテクノロジーやサービスを提供する企業を目指し、情報・テクノロジー領域において、さまざまな事業に取り組んでいます。

SBTは全社員のうち約7割がエンジニアで、そのうちセキュリティに特化した技術者が約2割を占めています。エンジニアを中心とした体制を強みとして、主に情報通信、製造業、建設業などのエンタープライズ企業や公共機関・地方自治体を対象としてプロジェクトを手がけています。特に、Microsoftソリューションを活用した大規模なシステムインテグレーションやセキュリティシステムの構築、監視・運用、生成AIサービスの導入などを得意としています。エンジニアの業務内容も幅広く、大型案件のプロジェクトマネージャーを務める役割から、システムの開発・保守運用、セキュリティの分析、サービスの企画・開発まで、さまざまな領域に携わっています。

こうした背景から、SBTではIT・サイバーセキュリティ関連の資格を中心に、従業員を対象とした支援制度を設けています。この制度には、資格取得に必要な受験料、トレーニング受講料、更新料などの補助があります。セキュリティ&テクノロジー本部 サービス統括部 マネージドセキュリティ部 セキュリティアナリストグループ マネジャー兼SOCセンタ



ISC2™

一長の市川隆義氏は、支援制度の対象となる資格選定のポイントとして、「事業への貢献度」、「職務との関連性」、「技術要素」の3点を挙げています。

SBTは注力していたセキュリティ事業をさらに強化するため、2021年からCISSPを重要な資格と位置づけ、取得を強く推奨するようになりました。市川氏はその理由について、次のように説明しています。「CISSPは特定の製品やベンダーに依存しない資格です。セキュリティの専門家として必要な考え方やリスク管理など、幅広い知識を網羅しています」と述べ、「大手企業や政府機関の入札案件では、プロジェクトメンバーにCISSP資格保有者が含まれていることを条件とするケースがあります。そのため、CISSPは国内外で知名度が高く、信頼されており、プロジェクトの提案や実行に直結する資格だと考えています」と評価しています。

なお、SBTでは取得を推奨するIT・サイバーセキュリティ関連資格について、難易度や獲得後の価値に応じ

てSからDまでの5段階の取得ランクを設定しています。CISSPは其中最上位となるSランクに位置づけられています。

CISSP資格取得者および受験者を後押しする仕組みとして、SBTでは新規取得時および更新時の報奨金制度を設けているほか、トレーニング受講費用や受験費用、年会費の補助も行っています。前述の資格取得支援制度は、CISSPにも適用されており、取得を目指す従業員を幅広く支援しています。また、資格取得者がトレーニングや研修に参加する際には、費用補助に加え、十分な学習時間を確保できるよう「能力開発休暇」と呼ばれる特別有給休暇を付与しています。

SBTでは、クラウド、セキュリティ、AIといった領域を横断した複合的な提案が増えており、セキュリティとして考慮すべき範囲も年々広がっています。そうした中で、幅広い知識を体系的に学べるCISSPの重要性は、以前にも増して高まっているといえます。「当社のCISSP



資格取得者は広い技術領域をカバーできるだけでなく、セキュリティ専門家としての自信が醸成されていると感じています。その結果、職務により主体的に取り組むようになり、多くの企業から必要とされるセキュリティエンジニア像に近づくことができます」と市川氏は語ります。

最後に、市川氏は次代を担うサイバーセキュリティリーダーへのアドバイスとして、「セキュリティ体制の強化や安定化には、次世代のメンバーが多様な実務経験を積める環境づくりが不可欠です」と語り、「特定分野に尖った技術だけでなく、CISSPが求める幅広い知識やセキュリティ専門家としての考え方、さらにチーム内の密接なコミュニケーションや顧客との対話力も重要です」と強調しました。



ISC2について

ISC2 は、安全で安心なサイバーワールドの実現というビジョンのもと世界をリードするサイバーセキュリティ専門家の会員団体です。

私たちの265,000人以上の認定メンバーおよびアソシエイトは、私たちの生活を守るため尽力しています。サイバーセキュリティ分野のプレミア認定資格であるCISSP®をはじめ、数々の受賞歴を誇る認定資格は、専門家がキャリアのあらゆる段階でその知識、スキル、能力を証明することを可能にします。ISC2は、アドボカシー活動、専門知識の提供、そして人材の育成を通じて、サイバーセキュリティ業界の影響力、多様性、活力を強化し、コネクタされた世界においてサイバーの安全性とセキュリティを力強く推進します。

※本資料の内容は、2026年2月現在の情報に基づいています。

※なお、SBテクノロジー株式会社は、2026年4月1日付で親会社であるソフトバンク株式会社に吸収合併される予定です。

